

アイネスしばた

新潟県の北部に位置する新発田市は新発田藩の城下町として栄え、日本100名城である新発田城を中心に武家町・町人町・寺町などの歴史的建造物で彩られています。

【アイネスしばた】は県立新発田病院跡地に防災機能を持つ公園として整備され、新発田市の<セントラルパーク>としてまちに潤いを与え、訪れる人には憩いと安らぎを提供しています。

【アイ】愛される公園・市民が会い集う公園・郷土愛に満ちた公園・新発田の新しいまちの顔「目(eye)」という願いが込められており、【ネス】とは新発田の方言による親しみやすさを表現しています。周囲の住民の方を中心とした防災拠点として、災害緊急用トイレ「サイレット」を芝生公園内と駐車場に採用いただきました。

■ 防災・減災アイテム



webカタログもご覧下さい



アイネスしばた 名称に込めた意味

【アイ】 愛される公園、市民が会い集う公園、郷土愛に満ちた公園、新発田の新しいまの顔「目(eye)」
 【ネス】 新発田らしい方言による親しみやすさ



アイネスしばたは「防災の拠点」として下記の機能があります。

- 貯水槽**
 5,500人分の飲料水も3日間確保可能しています。
- 防災シェルター・防災あずまや**
 緊急時避難場所として、災害発生時に避難場所として、市民の避難、生活の確保に活用されます。
- かまどベンチ**
 緊急時には、避難場所として、市民の避難、生活の確保に活用されます。
- 災害対応トイレ**
 災害時には、トイレ不足を解消し、市民の避難、生活の確保に活用されます。

※これらの機能は原則緊急避難時のみ使用するものとしています。緊急時にはヘリポートとして使用する場合があります。

新発田市

アイネスしばた

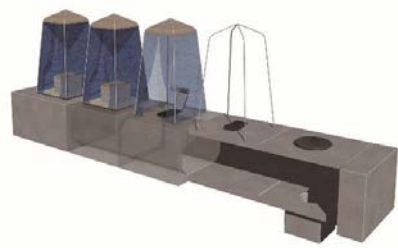
NIKKO WORKS

公園



被災時には、断水も起き水洗トイレは機能しませんので、トイレ不足問題は深刻です。一般の公園ではトイレの数も限られていますので、【アイネスしばた】では芝生広場と駐車場の地中に災害緊急用トイレ「サイレット」が設置されています。
 先日の熊本地震の際にもこういったマンホールトイレの利便性が報道機関を通して大きく扱われており、直後に内閣府も「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」を公表し自治体に対し計画的に準備するよう促しています。国土交通省も今年の3月に「マンホールトイレ」のガイドラインを作り、導入を積極的に推進しています。
 災害時にも普段に近い環境と少しでも快適にご利用いただけるトイレの提供を目指し、今後も製品開発を進めてまいります。

■サイレット



■防災・減災アイテム



webカタログもご覧下さい

現場住所	新潟県新発田市大手町3.4.5丁目
施主名	新発田市
竣工年月	2015年 3月

納入製品	① サイレット Aブロック	4個
	② サイレット Bブロック	2個
	③ サイレット Cブロック	3個
	④ サイレット Cpブロック	1個
	⑤ サイレット C1ブロック	2個
	⑥ サイレット Dブロック	35個 他